

独立行政法人 産業技術総合研究所の基本方針

産業技術総合研究所は、多岐にわたる分野の研究者集団の融合と創造性の発揮による研究活動を通じて、新たな技術シーズの創出、産業技術力の向上や新規産業の創出など、我が国の経済的発展に貢献し、国民の生活の向上に寄与します。このため、以下の研究を展開し、研究成果の発信と成果の普及に努めます。

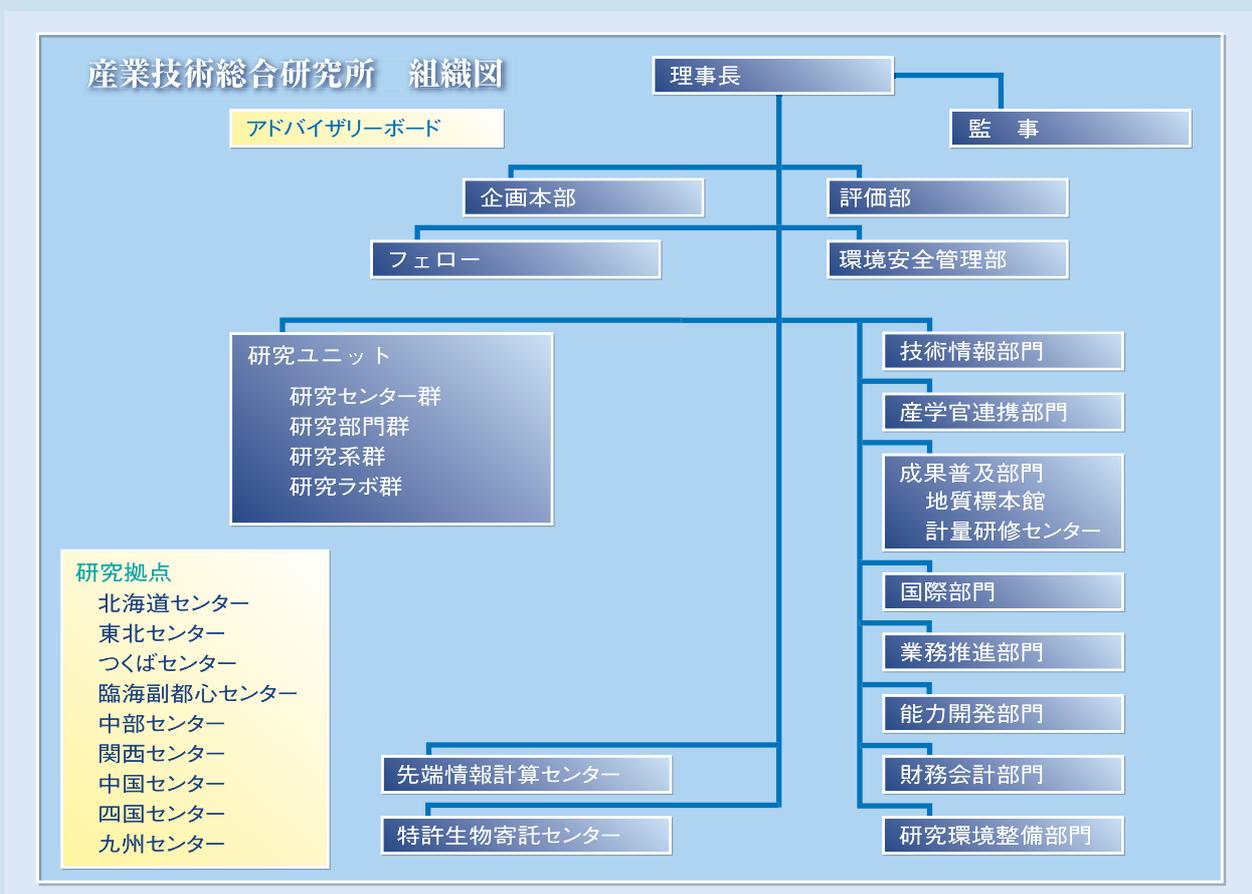
- (a)計量の標準や地質の調査、更にわが国のテクノインフラ整備にかかわる基盤技術の構築など、産業基盤技術の研究・開発。
- (b)国自らが課題解決に取り組んでいくことが求められているエネルギー・環境技術などの研究。
- (c)国際的な産業競争力強化や新産業の創出に向けて、幅広いスペクトルでの探索と分野融合によるイノベーションを推進すべき研究。

産総研の組織は、研究開発の中核をなす研究実施部門と、産総研と外部機関とのインタフェース機能を果たして効果的・効率的な研究開発に寄与する研

究関連部門、及び研究開発の運營業務に携わる管理部門から構成されています。

研究実施部門は、つくばに集約された研究拠点と、北海道、東北、中部、関西、中国、四国、九州の各拠点に配置された特色のある各研究拠点に加え、新たに臨海副都心(お台場)に研究拠点を配置します。これにより、日本全国レベルでの研究開発のネットワークを形成します。

研究管理・関連部門として、理事長のトップダウンマネジメントのもとに法人全体のコントロール機能を果たす「企画本部」、外部機関との研究交流を強力に推進する「産学官連携部門」、最先端の技術動向、研究開発動向を踏まえて、国としての産業技術戦略を提案する「技術情報部門」、海外機関との研究協力締結や海外拠点の設置・運営など国際展開を担う「国際部門」、成果発信・成果普及の中核機能を果たす「成果普及部門」等を設置し、産業技術に関する研究立案・実施・普及を通して国内外の要請に的確に応える自律的な組織体制としました。



研究所の中核をなす研究実施部門については、研究分野の特殊性や研究のミッション、研究開発のフェーズの多様性等に的確に対応するため、さまざまな形態の研究組織を配置しました。

研究センター

研究センターでは、予算や人員等の研究資源の優先的な投入により、先導的・戦略的なプロジェクトを推進します。産業界・学界・社会に対するインパクトがあり、明確なミッションを持ち、時限的に設置される機動的な組織として、トップダウン型マネジメントにより運営します。また、センター長には当該分野のリーダーシップを有した人材を国内外からも登用しています。

研究部門

研究部門は、産総研のミッション達成と中長期戦略の実現に向けて、研究者個々の発意に基づくポト

ムアップの研究テーマ設定を基本とし、一定の継続性を持って運営します。技術的ポテンシャルを発展させる場と位置づけるとともに、ニーズ・ミッションへの対応の明確化や技術的親近性による組織力の発揮の観点、更には分野融合による新技術領域の開拓などの観点から、組織を構成しています。

研究系

研究系は、関西地域における大規模な産業・研究集積を活用しつつ、分野融合的な新しい研究展開を図るとの観点から、基礎から実用化までの多様なフェーズの研究開発活動を一体的かつ機動的に行える規模の実験的組織として配置しています。

研究ラボ

研究ラボは、異分野融合性の高い課題、突発的な行政ニーズ対応型の課題などについて機動的・時限的に研究を推進する研究ユニットと位置づけています。

研究ユニット一覧

研究センター			
深部地質環境研究センター	つくば	次世代半導体研究センター	つくば
活断層研究センター	つくば	サイバーアシスト研究センター	臨海副都心
化学物質リスク管理研究センター	つくば	マイクロ・ナノ機能広域発現研究センター	つくば
フッ素系等温暖化物質対策テクノロジー研究センター	つくば	ものづくり先端技術研究センター	つくば
ライフサイクルアセスメント研究センター	つくば	高分子基盤技術研究センター	臨海副都心・つくば
パワーエレクトロニクス研究センター	つくば	光反応制御研究センター	つくば
生命情報科学研究センター	臨海副都心・つくば	新炭素系材料開発研究センター	つくば
生物情報解析研究センター	臨海副都心・つくば	シナジーマテリアル研究センター	中部
ティッシュエンジニアリング研究センター	関西・つくば	超臨界流体研究センター	東北
ジーンディスクバリアー研究センター	つくば	スマートストラクチャー研究センター	つくば
ヒューマンレスシングナル研究センター	関西	界面ナノアーキテクトニクス研究センター	つくば
強相関電子技術研究センター	つくば		
研究部門			
計測標準研究部門	つくば・関西	光技術研究部門	つくば・関西
地球科学情報研究部門	つくば	生物遺伝子資源研究部門	つくば・北海道
地圏資源環境研究部門	つくば	分子細胞工学研究部門	つくば
海洋資源環境研究部門	つくば・中国・四国	人間福祉医工学研究部門	つくば
エネルギー利用研究部門	つくば・北海道	脳神経情報研究部門	つくば
電力エネルギー研究部門	つくば	物質プロセス研究部門	つくば
環境管理研究部門	つくば・東北	セラミックス研究部門	中部
環境調和技術研究部門	つくば	基礎素材研究部門	中部・九州・中国・東北
情報処理研究部門	つくば	機械システム研究部門	つくば
知能システム研究部門	つくば	ナノテクノロジー研究部門	つくば
エレクトロニクス研究部門	つくば	計算科学研究部門	つくば
研究系			
人間系特別研究体	関西	生活環境系特別研究体	関西
研究ラボ			
グリーンプロセス研究ラボ	つくば	次世代光工学研究ラボ	つくば
薄膜シリコン系太陽電池研究開発ラボ	つくば	微小重力環境利用材料研究ラボ	北海道
デジタルヒューマン研究ラボ	臨海副都心・つくば	純度制御材料開発ラボ	関西
ライフエレクトロニクス研究ラボ	関西		

技術情報部門

技術情報部門は、産総研のシンクタンクとして産業分野で望まれる技術開発や現在開発中の技術の調査・分析を行い、それに基づく将来予測から研究開発や技術政策の方向性に資する提言を行うことを主な業務としています。また、産総研を最適に運営するために有用なマネジメントや組織の評価に関する調査・分析、政策上重要な課題の調査、研究情報に関するサービスの提供を行います。調査対象で分類した4つの調査室と図書業務室で構成されます。また、産総研の研究能力を最大限に発揮するため、傘下研究ユニットの研究活動に関する技術動向調査や識者のご意見を収集・集約して関係部署へ提供することも重要な役割です。

技術情報調査室

国内はもとより世界の大学や研究所で、研究者は何を考え、何を開発しようとしているのでしょうか。技術シーズを醸成し、その成果を社会・産業が必要とする技術に育てるのが産総研の使命です。本調査室では、社会が求める技術開発課題と研究開発の現状を調査分析し、プログラム/プロジェクト提案へ反映させるとともに、産総研内外へ技術情報を提供・発信します。

技術政策調査室

豊かで心休まる生活が送れる世界を実現するため、科学技術はどのように発展すればいいのでしょうか。内外の技術政策や研究開発動向の調査・分析をもとに、産業技術戦略の策定あるいは産総研における研究開発の中長期的な方向づけを目指し、実現すべき技術開発の提言や達成可能な技術開発の予測を行います。

技術経営調査室

最先端の研究を効率よく行い、産業技術へと発展させるには、研究マネジメント、研究組織・プロジェクトの評価法、成果発信戦略など、産総研の運営に最適な方法があるはずで、本調査室では、研究所の運営手法に関する調査・分析を行います。

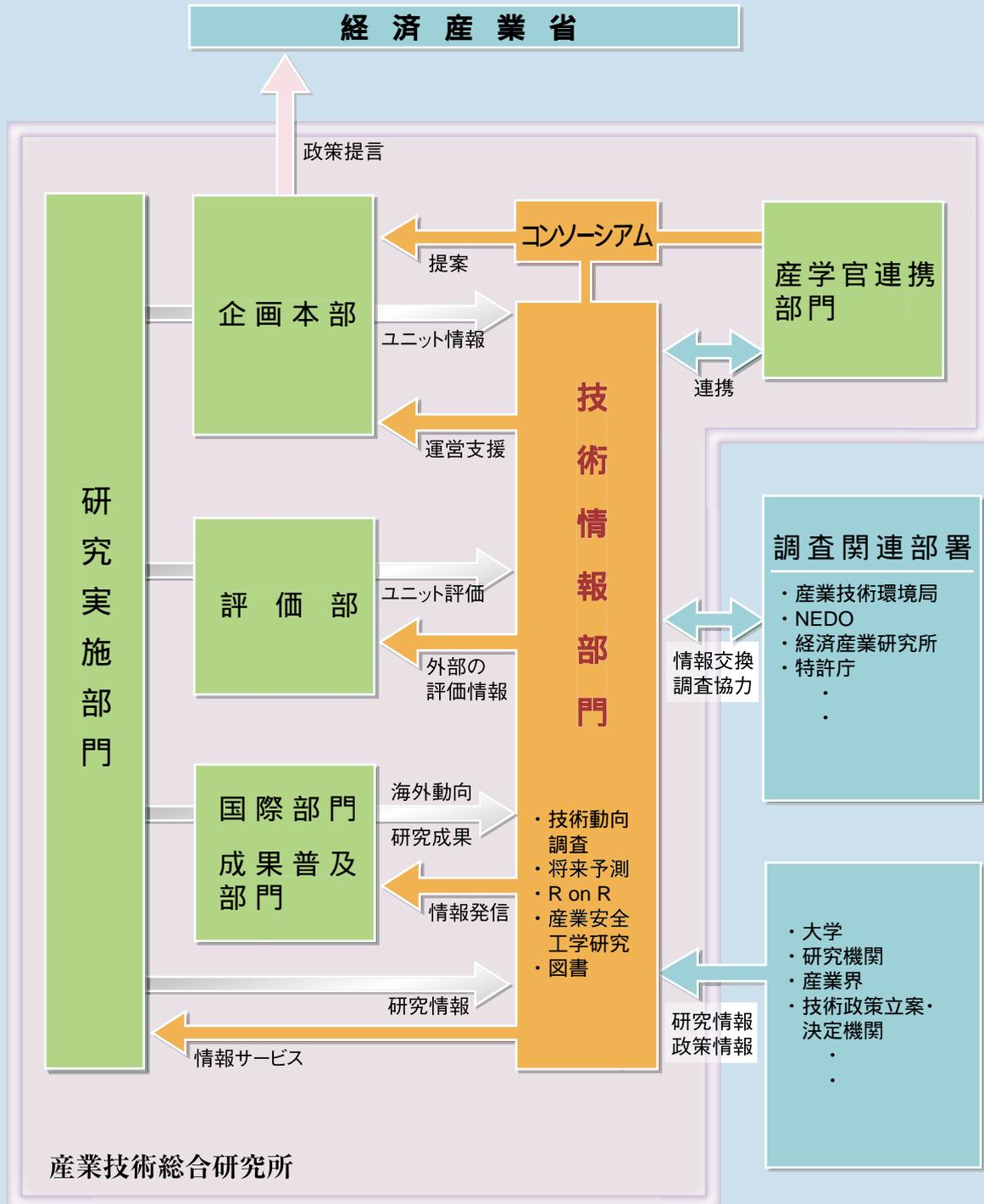
特別調査室

特別調査室ではその時々重点テーマの調査を行います。最近多発する事故により揺らぎつつある我が国製造技術の信頼性を再度確立するため、初めてのテーマとして産業安全工学を選びました。安全性の確立・向上に関連する研究、関連事項を調査・分析し、その結果を内外へ発信していきます。

図書業務室

研究活動を行うに不可欠な情報源である学術雑誌の収集・管理、文献情報の提供、各図書室の運営、各図書室からの図書情報の一元的管理を行います。

技術情報部門の役割



連絡先

技術情報部門
〒305-8568 茨城県つくば市東1-1-1 中央第5
電話 0298-61-9062

図書業務室
〒305-8568 茨城県つくば市梅園1-1-1 中央第2
電話 0298-61-9069

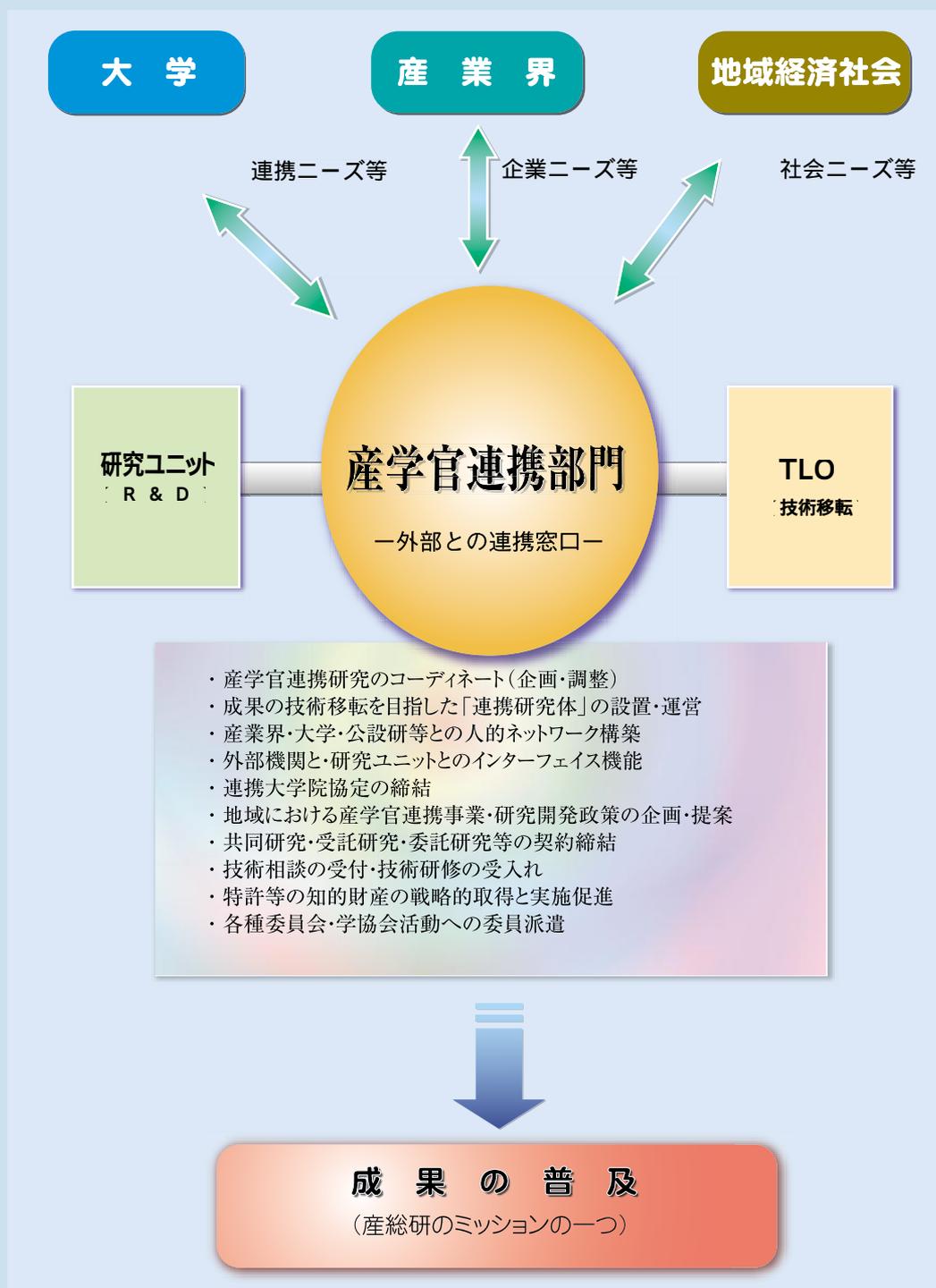
産学官連携部門

産学官連携部門は、産総研と産業界、学界、地域経済社会との連携窓口です。これまでにない新しい体制で産学官連携を強力に推進します。

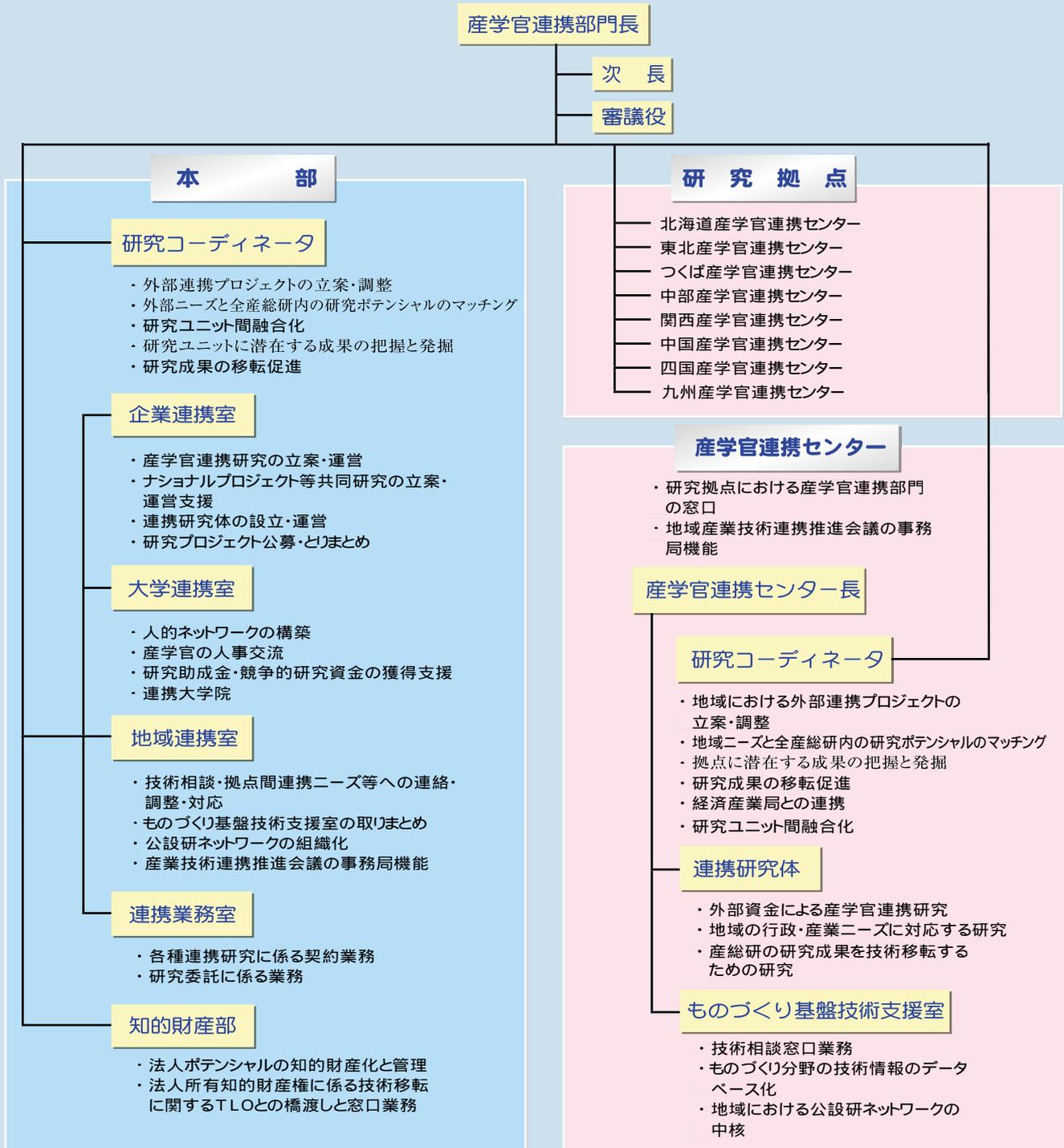
まずつくばと各地域拠点に配置された「研究コーディネータ」が、外部ニーズと産総研の研究ポテンシャルとをマッチングし、産学官連携プロジェクトを立案・調整するなど、外部との多様な連携をコーディネートします。

また研究成果の技術移転を促進するための「連携研究体」制度を新設し、産学官連携研究を積極的に支援します。さらに成果の掘り起こしを強化し、知的財産権化を進め、「TLO(技術移転機関)」と一体的に成果の実用化を推進します。

どうぞ、お気軽に各拠点の産学官連携センターにご連絡下さい。



産学官連携部門の組織



ご相談・ご連絡は身近にある以下の産学官連携センターまでどうぞ

北海道産学官連携センター	電話 011-857-8406	関西産学官連携センター	電話 0727-51-9688
東北産学官連携センター	電話 022-237-5211	中国産学官連携センター	電話 0823-72-1911
つくば産学官連携センター	電話 0298-61-9083	四国産学官連携センター	電話 087-869-3511
中部産学官連携センター	電話 052-911-2116	九州産学官連携センター	電話 0942-81-3605

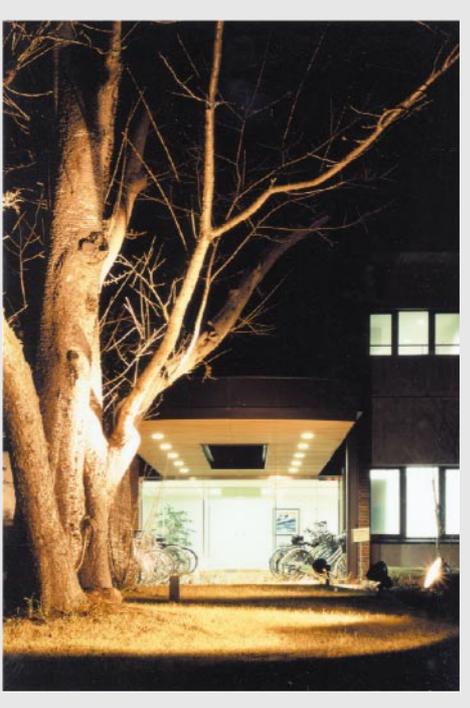
国際部門

産業技術分野における我が国を代表する研究機関として、海外研究機関と戦略的な連携による国際共同研究を推進していきます。

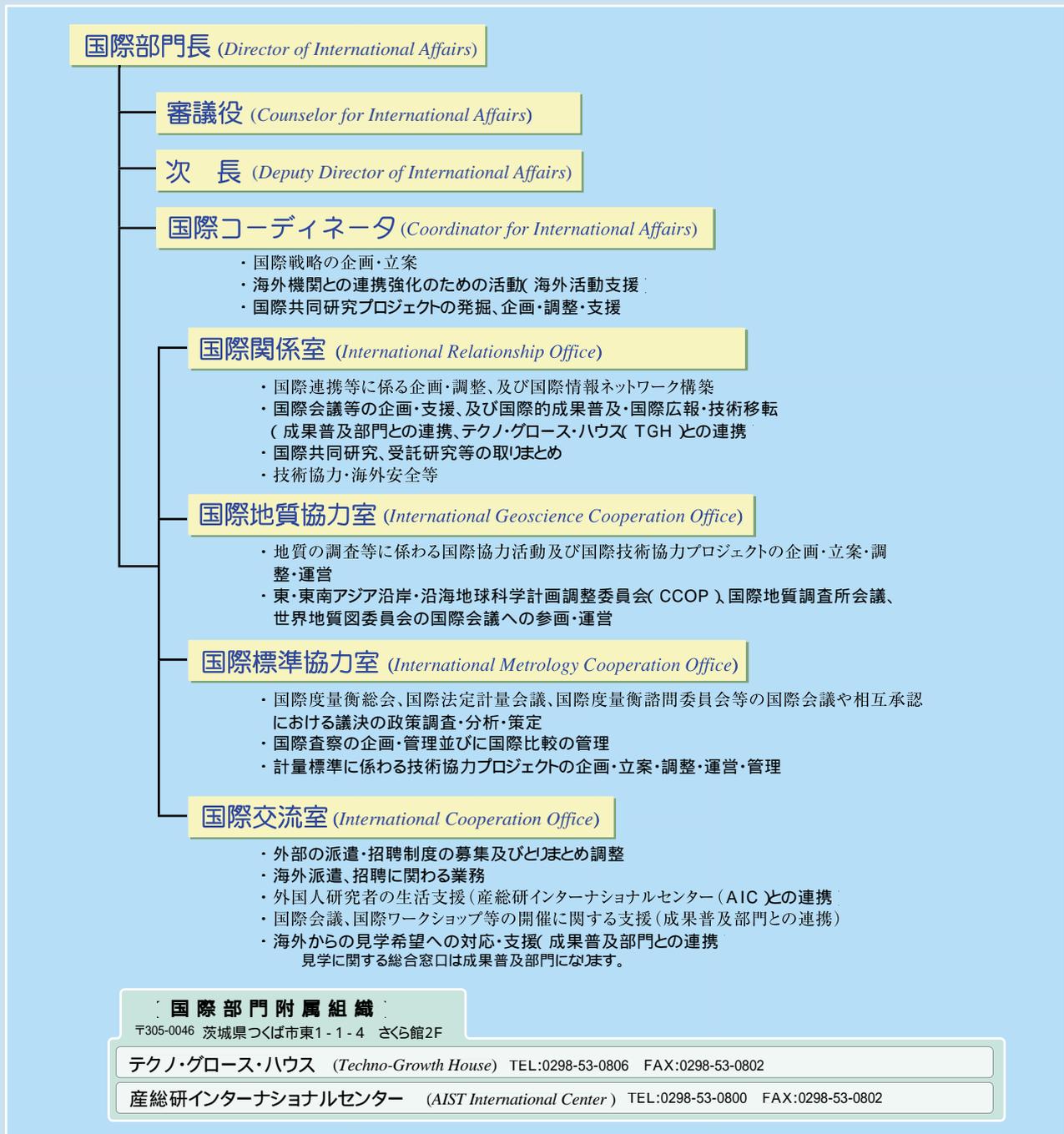
国際部門では、世界26カ国と締結している科学技術協力協定、科学技術協力取極やその他様々な制度に基づき、海外共同研究プロジェクトの掘り起こし等の業務に積極的に取り組んでいきます。また、将来に向けての国際展開の重要性・発展性を視野に、海外への成果普及・技術移転についても充実させていきます。

国際ワークショップの開催や研究者の派遣・招聘等の研究交流事業、海外からの見学者の受け入れ等を通じて、人と技術の交流を広く行うとともに、海外に向けた情報発信を行っていきます。JICA研修生受け入れおよび専門家派遣事業も重要な業務の一つです。

また、招聘研究員やその家族が快適な生活環境を確保するための宿泊施設の整備、語学研修等の生活支援業務も充実しています。派遣研究員に対しても安心して研究生活が遂行できるように海外情報を収集・提供していきます。



国際部門(International Affairs Department)の組織



連絡先

代表 〒305-8568 茨城県つくば市梅園1-1-1 中央第2

電話 0298-61-9153

国際関係室及び国際交流室

〒305-8568 茨城県つくば市梅園1-1-1 中央第2

◆国際地質協力室

〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-1 中央第7

国際標準協力室

〒305-8563 茨城県つくば市梅園1-1-1 中央第3